

ヴォリュームアキュライザーの活用(8)

—複数箇所への同時適用(5)—

1. 始めに

今回は、TELEFUNKEN L61 を駆動する IPC 1029 システムのヴォリュームに適用してみます。

2. ヴォリュームアキュライザーVRA-7 の試聴方法

TELEFUNKEN L61 を駆動する IPC 1029 アンプのヴォリュームに VRA-7 を適用し、アナログ音源で試聴していきますが、さらに前段の TruPhase と Ex-ProSV-1 にも適用して同時適用の効果をみます。Ex-ProSV-1 は設置の関係からの繋ぎとサブシステムの振り分け役に使用しており、ヴォリュームは全開にしています。

IPC 1029 アンプのヴォリュームへの単独適用は、ヴォリュームアキュライザーの導入(21)で報告しています。

さらに、前段の TruPhase と Ex-ProSV-1 にも適用する効果は、それぞれ前報(4)と前報(5)で、Rogers CadetIII で駆動する EMI DLS529 の場合について報告しています。

音源は前報(9)で使用したアナログ盤を使用します。

LONDON SLC 1138

ファリャ 三角帽子

アンセルメ指揮スイスロマンド

ARCHIV(日本ポリドール) 28MA 0020

J.S.Bach チェンバロ協奏曲

トレヴァー・ピノック指揮イングリッシュコンサート

harmonia mundi(Deutche) KUX-3248-H

ミトマニア

ベーレン・ゲスリン

キングレコード SKA-104

愛と自然の歌

倍賞千恵子

3. ヴォリュームアキュライザーVRA-7 の試聴結果

IPC 1029 アンプのヴォリュームに VRA-7 を適用した後、さらに前段の TruPhase と Ex-ProSV-1 にも適用して同時適用の効果をみますと、基本的には、それらの

個々の効果の方向性が加わって、顕著な変化がありました。

どの音源でもスピーカーのサイズが二回りくらい大きくなって、密閉型のスピーカーなのに窮屈なところがなくなり、朗々と鳴り出します。また、VRA-7固有の音の協調感が感じられません。まさに、IPC 1029の駆動能力が大きく変わったか、TELEFUNKEN L61が化けたかという印象です。

4. まとめ

TELEFUNKEN L61を駆動するIPC 1029アンプと前段のTruPhaseとEx-Pro SV-1のヴォリュームへのVRA-7の同時適用は、顕著な効果がありました。

以上